

心のこもった良質な医療を提供し、地域の医療と人材育成に貢献します

すまいるみと

特集 脊椎脊髄センター開設のお知らせ

Vol.106

連載 新任の先生ご紹介 News Report

令和7年6月28日発行

TAKE FREE



八幡池緑地



筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター
茨城県厚生連 総合病院 水戸協同病院

脊椎脊髄センター開設のお知らせ

より専門的かつ包括的な
医療を提供を目指して

この度、2025年4月1日に茨城県央地域における脊椎脊髄疾患治療の中核を担うべく、「脊椎脊髄センター」を開設いたしました。これまでも整形外科において脊椎脊髄疾患の診療を行ってまいりましたが、近年増加の一途を辿る脊椎脊髄疾患の患者様に対し、

より専門的かつ包括的な医療を提供するため、専門部署として独立・強化する運びとなりました。

脊椎脊髄疾患とは？

脊椎脊髄疾患は、首から腰にかけての背骨（脊椎）や、その中を通る神経の束（脊髄）に起因する様々な症状を引き起こす病気の総称です。代表

的なものとしては、首や肩、腕の痛みやしびれを伴う頸椎症性脊髄症や頸椎椎間板ヘルニア、腰や足の痛み、しびれを引き起こす腰部脊柱管狭窄症や腰椎椎間板ヘルニア、さらには骨粗鬆症による脊椎圧迫骨折、脊椎の変形である側弯症、そのほかにスポーツ障害、脊髄腫瘍、脊椎感染症などが挙げられます。これらの疾患は、日常生活に大きな支

障をきたし、QOL（生活の質）を著しく低下させる可能性があるため、専門家による適切な治療が必要となります。

脊椎脊髄センター開設の
背景と目的

超高齢社会を迎えた日本では、脊椎脊髄疾患の患者数は年々増加しています。特に、脊柱管狭窄症や変形性脊椎症など、



加齢に伴う変性疾患は今後も増加の一途を辿ると予想されています。また、近年は専門スポーツの若年化から、若い世代でも腰椎分離症などスポーツ障害を発生するケースが増えています。

このような状況において、当院は地域の中核病院として、脊椎脊髄疾患に特化した専門医療を提供する必要性を強く認識してまいりました。脊椎脊髄センターの開設は、患者様が安心して質の高い専門医療を受けられる環境を整備し、早期の社会復帰とQOLの向上を支援することを目的としています。

脊椎脊髄センターの強みと提供する医療

脊椎脊髄センターでは、脊椎脊髄外科専門医を中心に、複数の整形外科医が連携し、診断から治療、リハビリテーションまでを一貫して提供します。当センターの主な強みは以下の通りです。

脊椎脊髄センターの強み

①専門医による高度な診断と治療

日本脊椎脊髄病学会指導医・専門医をはじめとする経験豊富な脊椎脊髄外科医が、患者様一人ひとりの症状や状態を詳細に評価し、最適な治療法を提案します。画像診断装置（MRI、CTなど）を駆使し、正確な診断に基づいた治療計画を立案します。

②多様な治療選択肢

保存的治療（薬物療法、理学療法、ブロック注射など）から、低侵襲手術（顕微鏡下手術、内視鏡下手術）、ナビゲーションシステムを用いたより安全で正確な手術、脊椎固定術など、患者様の病態に応じた最適な治療選択肢を提供します。特に、近年注目される低侵襲手術は、患者様の身体的負担を軽減し、早期の回復を可能にします。

③多職種連携によるチーム医療

医師だけでなく、理学療法士、作業療法士、看護師、医療ソーシャルワーカー

など、多職種が密接に連携し、チーム医療を実践します。術前・術後のリハビリテーションはもちろんのこと、退院後の生活支援まで、患者様とご家族をトータルにサポートします。

④最新医療機器の導入

より安全で正確な手術を行うため、最新の3D Car m（術中3D画像診断装置）やナビゲーションシステムを導入し、手術の精度と安全性を高めます。これにより、複雑な脊椎手術においても、より確実な治療が可能となります。

⑤地域連携の強化

地域の医療機関との連携を強化し、患者様の紹介や逆紹介を積極的に行い、地域全体での脊椎脊髄疾患医療の質の向上に貢献します。かかりつけ医の先生方とも密に連携を取りながら、患者様にとって最適な医療を提供できるよう努めます。

今後の展望

脊椎脊髄センターの開設は、当院が地域医療に貢献する上での大きな一歩となります。今後も、最新の医療技術と知識を積極的に取り入れ、患者様にとって最善の医療を提供できるよう、スタッフ一同研鑽を積んでまいります。

脊椎脊髄疾患でお悩みの方はもちろん、診断がついていないけれど症状に不安を感じる方も、どうぞお気軽に当センターにご相談ください。私たちは、皆様が痛みから解放され、活動的な日常生活を取り戻せるよう、全力でサポートさせていただきます。

水戸協同病院脊椎脊髄センターは、地域住民の皆様の健康維持・増進に貢献できるよう、全力を尽くしてまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ

筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター水戸協同病院

☎029・231・2371



News Report

i from MKGH

■ 当院が IOF から銅賞を受賞しました

当院が、国際骨粗鬆症財団 (International Osteoporosis Foundation : IOF) からベストプラクティスフレームワーク『Bronze』（銅賞）の認定を受けました。今後もスタッフ一丸で、全力で患者様の骨折予防のサポートを続けて参りたいと思います。



■ 「看護の日」イベント開催

5月27日、当院の正面玄関前で「看護の日」イベントが6年ぶりに開催されました。第28回となる今回は「看護の力で未来を照らそう」をテーマに、血圧・血管年齢・骨密度の測定や健康相談や講演の他、JA水戸による野菜の販売やバザーなども開かれ、病院を訪れた人々から好評の声をいただきました。更に、茨城県ナースセンターキャラクター「はぴなちゃん」、看護の日キャラクター「かんごちゃん」も登場し、会場は大賑わいとなりました。



■ 農産物即売会が開催されました

6月4日、鹿行地区 JA 青年連盟連絡協議会による鹿行地区事業 PR 市農産物即売会が、午前10時より当院の正面玄関前のロータリーで開催されました。初夏を感じさせる晴天の中、たくさんの人々がメロン、ピーマン、さつまいもなどの旬の野菜や果物を買求め、大盛況となりました。用意された全ての品物は完売し、とても活気のあふれた即売会となりました。



新任の先生 ご紹介



氏 名：橋本真治（はしもと しんじ）

役 職：副院長兼外科部長

好きな言葉：真実一路

趣 味：スポーツ観戦（球技全般）、ロードバイク（ポタリング）

自己紹介：水戸地域のみなさま、はじめまして、橋本真治と申します。出身は福島県郡山市で、平成11年に筑波大学卒業後、多くの時間を筑波大学病院で肝胆膵の外科疾患を中心に診療して参りました。これからは、地域医療を支えるため、皆様方に安全・安心・信頼される診療を提供していくことにお約束いたします。特に胆道 / 膵臓疾患に関しましては、遠慮なくご相談ください。



氏 名：池田直哉（いけだ なおや）

役 職：外科部長

好きな言葉：温故知新

趣 味：家庭菜園、読書

自己紹介：茨城県内で地域医療に携わってきた経験を活かし、消化器疾患全般や救急疾患に幅広く対応させていただきます。少子高齢化が進み、医療が年々複雑化している中で、病状を正しく理解していただくために丁寧な説明を心がけています。患者さんやご家族に信頼していただけるように努力いたします。よろしくお願いいたします。



氏 名：小野公平（おの こうへい）

役 職：消化器内科科長

好きな言葉：努力は才能 孤独が相棒

趣 味：内視鏡、サーフィン、音楽

自己紹介：日本トップの内視鏡治療件数を誇る NTT 東日本関東病院で6年間、濃密なトレーニングを積んできました。専門は消化管早期癌に対する内視鏡治療で、過去約1000件の治療を経験しました。これまで労を惜しまず教えて頂いた諸先生方、多くの患者様から与えていただいた経験、スキル、全てを水戸協同病院で提供します。どうぞよろしくお願いいたします。

八幡池緑地

10

SPOT 八幡池緑地
水戸市八幡町 9-6



白幡山八幡宮碑の東側には神明水と呼ばれる湧き水から成る八幡池があります。かつて八幡宮に参拝する人々は、この湧き水で身を清めたとされています。その後は生活用水として利用されてきましたが、現在は小さな公園となっています。近隣には国指定の重要文化財となっている水戸八幡宮本殿や、国指定の天然記念物であるオハツキイチョウなど、見どころがたくさんあるので、足を延ばしてみるのもいいかもしれません。

病院理念

心のこもった良質な医療を提供し、地域の医療と人材育成に貢献します

基本方針

1. 安全で良質な医療を提供します
2. 患者様の権利を尊重し、説明と同意に基づく医療を進めます
3. 総合診療体制で地域の救急医療に貢献します
4. 医療・保健・福祉を通じて地域医療連携を推進します
5. 地域で活躍する医療人を育てます
6. 幅広い診療能力と温かい心を備えた医師を育成し、全人的医療を実践します
7. 以上を実現するために健全な病院経営に努めます

患者さまの権利

1. 安全で良質な医療が公平に受けられる権利
2. 人間としての尊厳が保たれる権利
3. 十分な説明を受ける権利
4. 医療行為を自由に選択できる権利
5. 他の医師の意見を聞く権利
6. 個人情報とプライバシーが守られる権利
7. 教育や研究に対する協力を決定する権利
8. 医療に関する情報を知る権利

患者さまとご家族等の責務

1. 患者さまの健康状態に関する情報を正確に提供してください
2. 医療従事者の説明をよくお聴きいただき、検査・治療等にご協力ください
3. 病院の規則や社会的ルールを遵守し、他の患者さまへの迷惑になる行為を慎んでください
4. 病院職員に対する声高な要求、暴言、暴力、セクハラなど、診療の妨げとなる行為を行わないでください
5. 受けた医療に対し、診療費をお支払いください

子どもの権利

1. ひとりの人として大切にされます
2. あなたにとって一番よいと考えられる診療を受けることができます
3. 病状や治療についてわかりやすく説明を受けることができます
4. わからないことや心配なことを病院の人に聞いたり、意見や気持ちを話することができます
5. 病院でもできる限り家族や安心できる人と過ごすことができます
6. 他の人に知られたくないことは守られます
7. 治療中であっても遊んだり勉強したりすることができます

当院では、患者さまの安全を守ることを第一に診療を行っていますが、患者さまやご家族等が、上記の責務を遵守いただけない場合には、医療の提供をお断りすることがあります。適切な医療が実施できるよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

JAさわやかモーニング

MON ~ THU AM9:35 ON AIR

茨城県厚生連では Lucky FM 茨城放送で医学解説を放送しています。

【第3火曜日】
やさしい医学解説

【第4・5水曜日】
メディカルインフォメーション



Lucky FM 茨城放送

FM 水戸局 94.6MHz AM 水戸局 1197kHz
日立局 88.1MHz 県西・土浦局 1458kHz

水戸協同病院は、マルバ水戸 FC を応援しています。



水戸協同病院広報誌

すまいるみと

Vol.106
令和7年6月28日発行

発行所／ 筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター
茨城県厚生連総合病院水戸協同病院
〒310-0015 茨城県水戸市宮町 3-2-7
TEL : 029-231-2371

<https://www.mitokyodo-hp.jp>

発行人／ 秋月浩光 編集／広報室 JA 茨城県厚生連総務部